

開発品一覧①(2013年7月30日現在)

PhⅢ ~承認

※:前回(2013年3月期 5月9日発表)からの変更点

開発段階		製品名・ 開発コード	薬効	起源	特徴	備考
国内	海外					
申請 (12年9月)	(アメリカ) スカイファーマ :申請(09年3月) (欧州) ムンディファーマ :上市(12年9月)	KRP-108 (吸入剤)	気管支喘息治療剤	イギリス スカイファーマ社	吸入ステロイド薬(ICS:フルチカゾン)及び長時間作用性β2刺激薬(LABA:ホルモテロール)の配合剤で利便性やコンプライアンスに優れる	スカイファーマ社とライセンス契約 (08年4月) 国内PhⅢ終了(12年3月)
PhⅢ (12年9月)	(欧州) アルミラール社 :上市(12年9月) (アメリカ) フォレスト社 :上市(12年12月)	KRP-AB1102 (吸入剤)	慢性閉塞性肺疾患	スペイン アルミラール社	アセチルコリン受容体拮抗作用によりCOPDに伴う呼吸困難、息苦しさなどの諸症状を改善する長時間作用型ムスカリンM3拮抗剤(アクリジニウム) ①全身性副作用が少ない ②1日2回投与により1日を通じて症状、呼吸機能改善 ③最大効果発現までの時間が短い ※吸入器:Genuairを使用	アルミラール社とライセンス契約 (11年2月)
PhⅢ (13年4月)		キプレス (チュアブル錠、 細粒)	気管支喘息治療剤	米国 メルク社	小児:アレルギー性鼻炎	新効能・効果 MSD(株)との共同開発

※潰瘍性大腸炎治療剤「ペンタサ坐剤1g」: 2013年6月発売

※過活動膀胱治療剤「ウリトス」: 2013年7月韓国で発売(鐘根堂)

開発品一覧②(2013年7月30日現在)

POCプロジェクト(Ph I ~Ph II)

※:前回(2013年3月期 5月9日発表)からの変更点

開発段階		製品名・ 開発コード	薬効	起源	特徴	備考
国内	海外					
Ph II (12年5月)	(欧州) アルミラール社:Ph III (アメリカ) フォレスト社:Ph III	KRP-AB1102F (吸入剤)	慢性閉塞性肺疾患	スペイン アルミラール社	長時間作用型ムスカリンM3拮抗剤(LAMA:アクリジニウム)と長時間作用性β2刺激薬(LABA:ホルモテロール)の配合剤	アルミラール社とライセンス契約 (11年2月)
Ph II (11年8月)	Ph III メルツ社	KRP-209	耳鳴	ドイツ メルツ社	NMDA受容体拮抗作用及びニコチン作動性アセチルコリン受容体拮抗作用を有し、耳鳴に伴う心理的な苦痛、生活障害の改善が期待される	メルツ社とライセンス契約 (09年11月)
Ph II (13年3月)	Ph II (POC) (10年12月) ハルティス	KRP-203	自己免疫疾患 臓器移植 IBD	自社	S1P受容体アゴニスト。新規メカニズムを有する免疫調節剤。既存の免疫抑制剤に比べて安全性が高く、かつ優れた併用効果が期待される	ハルティスとライセンス契約 (06年2月) 新たなライセンス契約 IBD(10年11月)
Ph I (11年8月)		KRP-AM1977X (経口剤)	ニューキノロン系 合成抗菌剤	自社	①薬剤耐性グラム陽性菌(MRSAを含む)に対して優れた抗菌力 ②優れた体内動態(経口吸収、組織移行) ③前臨床試験で安全性はクリア、高い安全性を期待	
Ph I (12年7月)		KRP-AM1977Y (注射剤)	ニューキノロン系 合成抗菌剤	自社		